

令和2年度 第1回公民館運営審議会書面会議 会議録

令和3年2月26日

委員名	意見・質問等	回答・報告
井上委員	八幡分庁舎及び中央公民館の建替えについて、どちらの建物も老朽化していて、耐震性も考えて、複合施設になる事に賛成である。	老朽化した施設の建て替えを行うことにより、市民の方が安心して利用できる施設を整備していきます。
	分庁舎については、時々用事で伺うが、バリアフリー仕様になると思うと嬉しい。	
	子どもたちが外で遊んだり、お年寄りがベンチでおしゃべりできるスペースは建替えすることで現在より広げていただけるのか。	幅広い世代の方々が自由に利用できるスペースを整備するよう関係部署に要望していきます。
	公民館のあの風情のある玄関、茶室、待合、路地、水屋は残していただけるのか。（是非残していただきたい）	柏崎市から移築した部分については本市初の公民館として市民からの愛着も深いことから、移築も含め活用する方向で検討していきます。
伊与久委員	本施設の教育委員会所管事業（案）の①②③の施設利用ニーズは非常に高いと思われる。特に②の利用施設は市川市においては限られており、可能な限りの多スペース建設確保が望まれる。この意味からも最大の敷地利用を要望する。	防音スタジオや創作スタジオは多様な社会教育活動の場となることが期待されることから、整備に向けて関係部署と協議を進めています。
岩下委員	老朽化の改善、バリアフリー化のために複合施設として建て替えるということは、市民にも十分に理解できることだと思う。新たな施設の目指す姿として「市民の誰もが個性をより活かすために集い、子育ての場、本と触れ合える場、教養を育める場を兼ね備えた複合施設」という考え方もとてもすばらしいと思う。	老朽化した施設の建て替えを行うことにより、市民の方が安心して利用できる施設を整備していきます。
	新たな施設には、それにふさわしい新たな名称が付けられるのではないかと思う。市民が親しみやすい名称が付けられるとより良いかと思う。もう既に決められているのか。それとも今後検討していくのか。どのように決めていく予定なのか教えてほしい。	新たな施設の名称については決定方法も含めて、現段階では決まっていません。
	工事等による施設の閉鎖期間が約2年間あるが、その間の中央公民館の運営はどのように対応する予定なのか。	代替施設について検討していますが、現段階では難しい状況です。利用者の皆様にはご不便ご迷惑をおかけしますが、他の公民館や集会施設等の利用を案内していきます。
松丸委員	既存の2施設を統合して新築するということなのか。	八幡分庁舎と中央公民館を解体して、新たな複合施設を建設します。
	便利な立地を活かして様々な世代が使いやすい施設を目指していただきたいと思う。	幅広い世代の方々にとって利用しやすい施設の整備を検討していきます。
	これからかもしれないが、完成のイメージがあればと思う。	令和3年8月から4年8月にかけて建物設計を行う予定となっています。